

第93回選抜高等学校野球大会が3月19日（金）から阪神甲子園球場で行われ、大崎高校は3月22日（大会3日目）の第2試合で福岡大大濠高校と対戦しました。昨秋の九州大会決勝以来の再戦です。

2回表で福岡大大濠に2点を先制され、さらにセンター後方へ打たれるも、この打球を2年池田晃弼君が背走しながらフェンス際で捕るファインプレーで追加点を防ぎました。

7回裏、2年調祐李君が出塁し、1年田栗慶太郎君も続き、ランナー一二塁のチャンスを迎えました。2年坂本安司君の打球で調君がホームに帰還し、大崎高校の甲子園初得点となりました。

点差を1点に縮め、粘り強くプレイを続けるも、福岡大大濠高校の守備も堅く、1-2の惜敗。投手の2年坂本安司君が9回で113球を投げ切り、大崎高校の甲子園の幕は閉じました。大崎高校野球部のみなさん、たくさんの感動をありがとうございました！

甲子園球場には、生徒保護者のみならず全国各地から大勢の方々に駆け付けていただきました。生徒、後援会、野球部OBなど、あわせて900名をこえる応援団が集まりました。また、テレビやインターネット中継を介して試合を観戦し、応援いただいた方々も多くいらっしゃいます。たくさんの応援をありがとうございました。

今回の甲子園初出場に関して、大崎高校内外を問わず多くの方々のご協力いただきました。すべてを紹介することはできませんが、長崎県内の高校を2校ご紹介します。

校歌歌唱・演奏 長崎県立小浜高等学校 歌唱：小嶺政和先生 演奏：吹奏楽部  
応援演奏 長崎県立佐世保東翔高等学校 吹奏楽部

大崎高校野球部にご協力いただいたすべての方々、応援いただいたすべての方々に感謝いたします。ありがとうございました。今後とも応援よろしくお祈りいたします。

## 就職ガイダンス

3月4日（木）の終日、2年生を対象に、就職ガイダンスが実施されました。講師は、キャリアコンサルタントの内陣幸四郎先生と宮本賀世子の二人。

活動内容は、以下のとおり。

- レッスン1 コミュニケーションの基本を学ぶ
- レッスン2 仕事・社会の理解
- レッスン3 就職活動の理解
- レッスン4 グループワーク
- レッスン5 自己PR・志望動機
- レッスン6 模擬面接



初めての模擬面接でまだ至らない点が多くありましたが、講師の先生方のアドバイスに真剣に耳を傾け、今後の面接に活かしていこうという意欲が感じられました。

3年次は、6月と8月に「就職指導」があり、より実践的な面接指導が行われます。9月の就職試験に向けて力をつけていってほしいものです。

## 第67回 卒業証書授与式

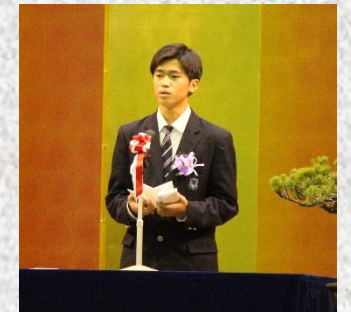


令和2年度第67回卒業証書授与式が、令和3年3月1日（月）午前10時より本校体育館において挙行政され、酒井校長から45名の卒業生一人ひとりに卒業証書が手渡されました。

在校生代表として本多矢的さんが送辞を述べ、星野仙一の言葉「迷ったら前へ。苦しかったら前に。つらかったら前に。後悔するのはそのあと。そのずっとあとでいい。」を引用し、勇気をもって踏み出した先に輝かしい未来が待っていると卒業生にエールを送りました。また卒業生代表、

宮原優斗さんは答辞の中で、「挑戦することで、成功に近づくことが必ずできるのです。乗り越えたその大きな壁が、次には私たちを守る盾に変わると私は信じています。」と力強く述べました。67回生が大崎高校で学んだ思い出を胸に、それぞれの道で活躍し、幸多い人生を歩むことを心より祈っています。

今年は、新型コロナウイルス感染拡大が懸念される中、本校では参加者全員がマスクを着用するなどの対応をとることで、中止することなく実施することができました。参加者の皆様のご理解とご協力にこの場を借りて御礼申し上げます。



45名が大崎高校で学んだ日々を胸に、それぞれの選んだ道で活躍し、幸多き人生を歩むことを心より祈っています。



## 高校入試合格者発表 合格者 49名

4月から新たな仲間が加わります。春めいた新しい風が大崎高校に吹き込んでくれることでしょう。

早く学校に慣れ、楽しい大崎高校生活が送れるように、先輩として見本を見せ、色々と教えてあげてください。

## 4・5月行事予定

- 4月 8日（木）新転任式 始業式 大掃除  
入学式 対面式 PTA 入会式
- 9日（金）進路マップ・スタディサポート  
HR役員選出 容儀指導
- 12日（月）新入生研修[~13日（火）]  
生徒会行事
- 13日（火）個人写真撮影
- 14日（水）部活動編成集会 専門委員会
- 16日（金）身体測定・新体力テスト
- 28日（水）中高合同歓迎遠足(予定)
- 5月15日（土）PTA総会



- 胸部X線（1年）・・・4/15（木）
- 心電図（1年）・・・4/15（木）
- 内科検診（3クラス）・4/22（木）  
（3クラス）・5/20（木）
- 歯科検診（全）・・・4/23（金）
- 眼科検診（1年）・・・5/12（水）
- 耳鼻科検診（1年）・・・5/27（木）
- 検尿1次（全）・・・未定

# 学年主任より～一年間を振り返って～

## 1学年

「学ばば学ばほど、自分がどれだけ無知であるか思い知らされる。  
自分の無知に気づけば気づくほど、より一層学びたくなる。」

相対性理論を提唱し、20世紀最高の物理学者と評される偉人「アルベルト・アインシュタイン(1921 ノーベル物理学賞受賞)」の言葉です。彼はこれまでの物理学の根底を変えるような数々の理論を発表しており、当たり前前に利用されているGPS機能もその功績が関係しているそうです。

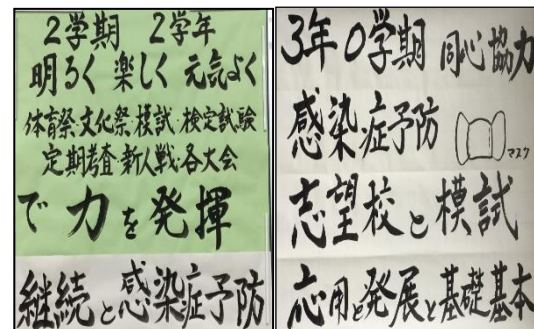
ところで、皆さんはこの一年間で何を学び、どのような将来を想像しましたか。「学ぶ」と言っても勉強だけではありません。部活動や人間関係を通して学びはたくさんあります。学び多き日々であった人は、足りないところを自覚して一層の努力をしているのではないのでしょうか。そうでなければ、学びが足りていないかも知れません。何事もやらされているだけでは人は成長しません。「〇〇したい」という自分の意志で動くことが成功の秘訣です。あなたが漠然と目指しているもの、誰にも譲れないものを手に入れるまで、とことん学び続けてみてはどうでしょうか。そのうち、きっとあなたの情熱が止まらなくなってくるはずですよ。

「人が物事を始めるとき、一番早い時期は、もう遅いと思った時である」  
(1学年主任 牟田拓朗)

## 2学年

2年生は「明るく楽しく元気よく」の学年スローガンのもと、学業・部活動に取り組んできました。「志を持ちじっくりと何かに取り組み、成果が表れた時の心の底から湧いてくる楽しさを味わってほしい。明るく元気よく学校生活を送ってほしい。」という願いをこめています。今年度は高校総体・職業体験など数々の大きな行事が中止となり、学校生活は感染症に翻弄されてきました。しかし、総合的探究の取り組みは、職業研究や学部学科研究など自分の進路をふまえた進路学習にじっくり取り組み、地元企業に加え西海市役所も訪問するなど、新たな取り組みが実現でき、3月にはまとめ発表会もすることができました。部活動では野球の九州大会優勝・甲子園出場を始め各部での頑張りが見られました。

学年後半になると、生徒の成長に触れる場面が増え、我々教員も楽しさを感じていました。いよいよ、最高学年に進級します。これまでの取り組みを生かし、進路実現に向かってほしいと思います。



(2学年主任 山口直美)



# 離任される先生方より

今年度、6名の先生が離任・ご退職されます。今後のご活躍を祈念いたします。

【教頭】 < 本田 美緒子 > 長崎西高校 ～異動

2年間という短い間でしたが、子どもたちとのたわいもない時間は私にとって非常に楽しい時間でした。また、保護者や地域のみなさまには、さまざまな場面でたくさんの支援をいただき感謝しています。大崎高校に勤めることができて本当に幸せでした。

【教諭/理科】 < 豊増 伊知郎 > 佐世保東翔高校 ～異動

大崎高校8年間お世話になりました。美しい環境と清らかな生徒たちに出会い、楽しい日々を送ることができました。ありがとう。皆さんの素直で、真面目に学ぶ姿は、どこに行っても受け入れられると思います。自分を高めることを忘れずに進んでいってほしいです。

【教諭/国語科】 < 幾世 晋二 > 猶興館高校 ～異動

心優しい大崎高生の君たちへ。意欲を持ちましょう。自分を前に進めるために。視野を広げましょう。自分を大きくするために。そして考えましょう。自分を深め豊かに生きるために。7年間お世話になりました。君たちの今後の活躍を転勤先から楽しみにしています。

【教諭/数学科】 < 中村 実男 > 佐世保東翔高校 ～異動

7年間お世話になりました。この期間、学校の変化と共にたくさんの経験をさせていただきました。生徒・先生方にはとても感謝しています。次の学校でも自分らしく取り組んでいきたいと思えます。ありがとうございました。

【教諭/保健体育科】 < 又井 大輔 > 長崎南高校 ～異動

5年間お世話になりました。自然豊かな環境で、素直でひたむきな生徒とともに学べたことをとても嬉しく思います。これからもお互いに頑張りましょう。ありがとうございました。

【講師/英語科】 < 辻 干城 > 退職

僅か1年の勤務でしたが、人間味に溢れた生徒達、素晴らしいスタッフ、美しい海に接し教育の原点を再考させられる素晴らしい1年でした。授業では時に心を鬼に、時に仏にして教鞭をとったことが何よりの思い出となりました。大崎高校のさらなる発展を期待します。

なお、【講師/国語科】< 宮崎 愛 > 先生は、本校を講師としてご退職ののち、来年度より教諭(新規採用)として大崎高校で勤務されます。今後ともよろしくお祈りいたします。

潮路の内容はホームページにも掲載しておりますので、ぜひご覧下さい。  
また、ご意見もお待ちしております。

HP <http://www2.news.ed.jp/section/osaki-h/> E-mail [osaki-h@news.ed.jp](mailto:osaki-h@news.ed.jp)